

北海道高等学校文化連盟 国際交流専門部

令和4年度 英語ディベート学習会 実施要項

- 1 目的 全道英語ディベート大会の実施にあわせた競技人口の拡大を目指し、教員及び生徒向けに準備や学習法について研修の機会を持つ。
- 2 主催 北海道高等学校文化連盟国際交流専門部
- 3 当番校 北海道札幌手稲高等学校
- 4 日時 令和4年6月12日(日) 9:00~12:00
- 5 会場 札幌大学 (状況によってはオンラインに変更の可能性あり。5/20(金)目処に判断。)
- 6 内容 論題についての理解を深めた後、グループに分かれてメリット・デメリットを考える。
- 7 講師 (1) 厚生労働省北海道労働局職業安定部職業対策課 鎌田 博子 様
(2) 北海道大学名誉教授 道幸 哲也 様
- 8 参加者 (1) 全道英語ディベート大会への参加希望生徒と引率教員
(2) 英語ディベートに興味・関心をもつ生徒及び教員
※但し、生徒が参加する時には必ず教員も参加して下さい。生徒のみの参加はできません。
- 9 論題 That the Japanese Government Should abolish the mandatory retirement age systems.
(日本政府は、定年制を廃止すべきである。是か非か。)
- 10 時程 8:45~9:00 受付
9:00~9:10 開会式
9:10~9:55 講演①
10:05~11:05 講演②
11:20~11:50 グループディスカッション
11:50~12:00 閉会式
※時程および内容は変更される可能性があります。
- 11 参加費 無料(生徒・教員とも)
- 12 申込 参加申込書に必要事項を記入し、**6月1日(水)まで**に下記担当宛にメールで送信してください。メールを受信次第、3日以内に確認メールを返信します。また、参加に関する問い合わせは下記担当までお願いいたします。

送信先：北海道高等学校文化連盟国際交流専門部事務局
(北海道札幌手稲高等学校) 小西 陽子
TEL: 011-683-3313 / MAIL: ykonishi@hokkaido-c.ed.jp
- 13 その他 (1) 事前の準備は特に必要ありません。学習会でディベートや論題についての知識と理解を深めます。
(2) ディベートへの取り組ませ方がわからないという先生方の学習会でもあります。
(3) できるだけ公共交通機関をご利用ください。